



おしゃべり

ゆ だんならん！

日差しの明るさに春を感じて薄着で家を出たら思ったよりも寒かったり、それに凝りてきちんと着て出たら今度は暑かったり。春は本当に着るもの選びに困ります。また昼間は汗ばむ陽気だったのに夜になったら急に冷えるなんてこともよくありますよね。

そんな寒暖の激しい季節に大活躍するのはやはり巻き物でしょうか。鞆に1枚忍ばせておけばうまく暑さ寒さに対応することができます。それほどに「首」というのは体温調節を左右するということなのでしょう。

さらにこうした機能だけでなく、最近気になっているのが「柄物パワー」です。私はあえて「柄の巻き物」を身に付けているのですが、これがまた元気の素になるのです！昨今は街を見渡しても「無地のファッション」があふれていますが、巻き物、靴下、鞆に少しだけ柄を取り入れるだけで、気持ちもグンと上向きます。明るい日差しの下、きれいな色を身に付けたいものだと思っています。



店内あれこれ

しましまなので

私が店の制服として毎日身に付けているエプロン&ハチマキ。これまでもハチマキは、古くなったら都度、作り足していましたが、ここに来てついにエプロンがペロンペロンになってしまいました。5年間、5枚しかない状態で回していたので無理ありません。そこで今回、6枚新調しました！最後の方は「しゃがんだはずみにビリッと破れるのではないか」とおそろおそろの毎日でしたが、もう大丈夫です！安心してスクワットも出来ます！左の記事でも書きましたが、今の私は「柄物パワー」が好きなので、今回はカラフルなしましま模様の布を選んでみました。シャツもズボンも無地なので、エプロンは柄でちょうどいいんじゃない？という考えです。布売り場で何種類かのしましま布を前に「う～ん、どれにしよう～」と考えあぐねていたなら、隣にいた2歳前ぐらいの女の子が「あおー！あおー！」と言ってアドバイス(?)してくれたので、2種類のうち1種類は青系のしましまにしました。迷っている大人によいアドバイスをしてくれたものです。ありがとう。



今月のマフィンより

よもぎさつまいも

第11回マフィン総選挙で2位になったのがこの「よもぎさつまいも」です。春を意識した方が選ばれたのかな？というメニューですね。パクリと頬張ると「春ねえ」とつい言いたくなるようなよもぎの香りと、ほくほくのさつまいも。優しい味わいで、2020年5月に棚に並んだ時も確かに人気はありました。よもぎ入りのマフィンはほんの少し電子レンジで温めると、とてもよい香りが味わえます。ご自宅で召し上がる際にはぜひ試してみてください。

よもぎと言えば子供の頃、遊んでいる時にけがをしたら石でトントンとすり潰したものを傷口にしばらく載せてみる、というのをやっていた。今の子供たちにこんなことを話したら「え～汚い～」と言われそうですが、当時はそうすることで痛みがなくなり、元気に遊びを再開できるほどの効果（というか思い込み）だったのでうしょ。the野生児。